

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 愛知県立刈谷高等学校・筒井 康隆
2. 講師氏名: Paulina Neisch
3. 同行者氏名: なし
4. 実施日時: 平成 27年 1月 30日 (金) 15:30 ~ 17:45
5. 参加生徒: 1年生 15人、 2年生 14人、 3年生 0人 (合計 29人)
備考: (例:理数科の生徒)
6. 講演題目: (英文) Creating Human-Friendly Environments :
Between Architecyure and the Social Science
(和文) なし
7. 講演概要: 多摩ニュータウンや団地などを例に、人間に友好的な環境(建築や社会)を作るためにはどうすればいいのかを考える。講義後に高校生にとって友好的な街とはどのようなものをワークショップを通して考えた。グループごとにパネルで理想の街などを制作し、発表会を行った。
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
 - (1) 講演時間 120分 質疑応答時間 15分
 - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)
プロジェクター使用による講演後、ワークショップを実施
 - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
なし
 - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
講師に summary と key words を事前に確認し、予習プリントを配布
10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金
なし
11. その他特筆すべき事項:
なし